
日本ロシア文学会会報 第25号 2005年2月

1. 2004年度(第54回)定例総会・研究発表会報告 2. シンポジウム報告 3. 10月、12月理事会関連事項 4. 会員異動 5. 事務局移転のお知らせ

2004年度(第54回)定例総会・研究発表会報告

第54回定例総会、研究発表会は、さる10月2日(土)、3日(日)の両日、稚内北星学園大学において開催されました。研究発表会では、30件の研究発表がおこなわれました。また、研究発表以外に、1件のワークショップが開かれました。

10月2日(土)の午後に開催された定例総会の主な内容は、以下の通りです。

第1回日本ロシア文学会賞の発表
加藤栄一、斉藤毅両氏の受賞が発表された。

会員異動

事務局より2003年10月から2004年10月まで(2003年総会から2004年総会まで)の会員異動の報告がなされた。(「会員異動」の項を参照)

2005年度総会・研究発表会

2005年度の総会・研究発表会が早稲田大学で開催されることが決定された。

2003/2004年度決算報告

事務局より2003/2004年度の決算報告がなされ、承認された。

2004/2005年度予算案の承認

事務局より2004/2005年度予算案が提案され、承認された。

シンポジウム報告

10月1日(金)、ロシア文学会総会の前日に、稚内北星学園大学講堂において、チェーホフ没後100年を記念するプレシンポジウムが開催されました。このプレシンポジウムには、会員、非会員含めて約150名の聴衆が集まりました。プレシンポジウムの内容は以下の通りです。

第1部 セッション「ピアノのかもめ声のピアノ」多和田葉子(朗読)、高瀬アキ(ピアノ)

第2部 パネルディスカッション
「時空を超えて今チェーホフを語る」
パネリスト

山口昌男(札幌大学)

多和田葉子(作家)

今福龍太(札幌大学)

川端香男里(川村学園女子大学)

沼野充義(東京大学)・司会

また、10月2日(土)の総会初日午前には、「チェーホフ『サハリン島』とその周辺」というテーマで、シンポジウムが開催されました。シンポジウムの報告者、パネリストは以下の方々です。

パネルディスカッション
「チェーホフ『サハリン島』とその周辺」

パネリスト

インガ・ツベンコヴァ(ロシア、
チェーホフ『サハリン島』記念博物館)

アレクサンドル・チュダコフ(ロシア
世界文学研究所)

黒川創(作家・評論家)

対論者

中本信幸(神奈川大学名誉教授)

司会

井桁貞義(早稲田大学)

ることが決定された。

研究発表会のプレ・プリントを義務化することが決定された。

ロシア語教育委員会を設置することが決定された。

望月哲男会誌編集委員長より、会誌執筆規定の一部変更が提案された。提案は原則了承され、文案を改めて検討することとなった。

井桁貞義広報委員長より、日本情報学研究所の新しいサービスについて報告があった。会誌の内容は、無料で一般公開する方針が決定された。

10月、12月理事会関連事項

10月の理事会は、10月1日(金)に稚内北星学園大学で、12月の理事会は12月18日(土)に上智大学四谷校舎で開催されました。それぞれの理事会の主な報告事項および審議事項は以下の通りです。

10月理事会

事務局から、2003/2004年度の決算報告がなされ、了承された。決算報告は総会で承認を求めることとなった。

事務局から、2004/2005年度の予算案が提案され、了承された。予算案は総会で承認を求めることとなった。

12月理事会

安藤北海道支部長より、2004年10月におこなわれた総会(含、シンポジウム、プレシンポジウム、懇親会)の収支報告がなされた。

井桁貞義関東支部長より、2005年度総会(含、プレシンポジウム)の準備状況が報告された。

会誌バックナンバーの不要なものを処分し、残部を事務局で分担管理す

会員異動

(2004年7月~2004年12月)

[敬称略]

入会(申し込み順)

氏名(所属/支部)専攻分野(推薦者)

近藤大介(一橋大院/関東)18~19世紀にかけてのロシア文学(坂内徳明・中島由美)

退会(アイウエオ順)

秋山学、田中まづる

ご逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

原卓也

上に掲載したのは、前回の会報(2004年8月送付)に掲載した分以降の会員異動です。2004年度総会で発表した会員異動(2003年10月~2004年10月)については、3ページの囲み記事をご参照ください。

事務局移転のお知らせ

ロシア文学会の事務局は、2005年4月より、早稲田大学に移ります。連絡先は以下の通りです。

〒162-8644
新宿区戸山町 1-24-1 早稲田大学文学部露文専修室内
tel:03-5286-3740
mail:
jimukyoku-jars@list.waseda.jp

会員異動 (2003/10 ~ 2004/10)

2003年度総会から2004年度総会まで
(所属・支部等は省略)

入会 (受付順)

尾子洋一郎、ミハイロバ・ユリア、篠崎直也、阿出川修嘉、児島康宏、古川哲、角田耕治、中澤朋子、宮川絹代、五島和哉、佐藤亮太郎、小出雅樹、小川暁道、グリツェンコ・エフゲーニヤ、河尾基、中神美砂、塚田力、和田芳英、ズビャーギン・フョードル、近藤大介

退会 (アイウエオ順)

秋元里予、井上研二、上田雅子、大庭佐知子、ガヴリロワ・マリヤ、鹿島由紀子、桑島裕子、佐々洋子、鈴木康雄、外田裕一郎、山本良太

ご逝去

飯田規和、小島基次、松井良治、伊集院俊隆

ロシア文学会役員

会誌第36号187ページに記載された役員等一覧に、若干誤りがありましたので、改めて掲載します。ロシア文学会の役員は、「会長、副会長、理事、監事」で、顧問と事務局長は役員に含まれません。また、顧問には任期はありません。

役員

会長：川端香男里 (任期 2001.10-2005.9)

副会長：井桁貞義 (任期 2001.10-2005.9)

理事：(任期 2003.10-2005.9)

北海道：安藤厚、鈴木正美

東北：相沢直樹

関東：井桁貞義、伊東一郎、宇多文雄、亀山郁夫、金田一真澄、栗原成郎、佐々木照央、佐藤純一、佐藤靖彦、沼野充義、長谷見一雄、坂内徳明、米重文樹、渡辺雅司

中部：中條直樹、安村仁志

関西：諫早勇一、佐藤昭裕、服部文昭、堀江新二

西日本：芳之内雄二

監事：(任期 2003.10-2005.9)

金本源之助、工藤幸雄

各種委員 (任期 2003.10-2005.9)

会誌編集委員：望月哲男 (委員長)

相沢直樹、大石雅彦、堤正典、野中進、安岡治子、渡辺雅司、杉本一直、青木正博、石川達夫、西野常夫

学会賞選考委員：川端香男里 (委員長、会長が兼務)、工藤正広、中村唯史、伊東一郎、貝澤哉、佐藤純一、

沼野充義、郡伸哉、井上幸和、大
平陽一、芳之内雄二

国際交流委員：沼野充義（委員長）、
貝澤哉、亀山郁夫、鈴木正美、楯
岡求美、堀江新二

広報委員：井桁貞義（委員長）、相沢
直樹、安藤厚、上原順一、西野常
夫、安村仁志

顧問：米川哲夫、原卓也（2004.10 迄
逝去）

事務局長（任期 2003. 4 ~ 2005. 3 ）：
原 求作

日本ロシア文学会会報第 25 号
（2005 年 2 月 20 日発行）

発行人 川端 香男里

編集人 日本ロシア文学会事務局
〒102-8554

東京都千代田区紀尾井町
7 - 1 上智大学外国語
学部ロシア語学科原研究
室内